

京都府立桂高等学校
第6回高校生科学教育大賞 最優秀賞受賞
「懸崖菊優良品種の茎頂培養による保全と重イオンビームによる新品種の育成」
(バイテク情報普及会より活動費用として 100 万円を支給)

バイテク情報普及会(東京都千代田区)は、「第6回高校生科学教育大賞」において京都府立桂高等学校を最優秀賞に選定し、活動支援金として100万円を支給することを決定しましたので、お知らせいたします。高校生科学大賞は、バイテク情報普及会が高校生に「植物バイオテクノロジー」と「持続可能な農業」についてより深く学び考えるきっかけとしてもらうことを目的に2017年に設立された教育支援プログラムです。

【バイテク技術で懸崖菊を救う】

第6回の本年は、京都府立桂高等学校の「懸崖菊優良品種の茎頂培養による保全と重イオンビームによる新品種の育成」が最優秀賞に選ばれました。「懸崖菊(けんがいぎく)」(写真右)は、菊を盆栽仕立てにして、幹や茎を崖のように垂れさせて作る菊のことです。京都府向日市の特産品である懸崖菊は大正時代から栽培され、1970年代には向日市内に数十軒以上の生産者がいましたが、いまでは1軒だけとなってしまいました。



(写真提供: 清水園芸)

同高校が計画しているバイオテクノロジー技術による菊の新品種育成は、京の伝統的な栽培技術を継承して地域の特産品を復活させようとする優れた着想で、地域への貢献度が非常に高いことが評価されました。今後、生産農家と連携してウイルスに強い苗の作出や新品種の育種を行い、懸崖菊生産農家の増加を目指します。すでに理化学研究所や京都府立大学とも連携し、新品種育成のための重イオンビーム照射の段取りをつけているなど、計画が実現的である点も高く評価されました。

■8月1日に授賞式

8月1日(月)15時より、京都府立桂高等学校(京都府京都市西京区川島松ノ木本町27)において、最優秀賞の授賞式を行います。高校生の熱い思いをぜひメディアのみなさまのお力で京都府民に届けてくださいますようお願いいたします。取材ご希望の場合はバイテク情報普及会事務局までご連絡ください。

※他の受賞校などの詳細は右記ウェブサイトをご覧ください。 <https://cbijapan.com/education/>

◎取材のお申込み・お問い合わせ先はバイテク情報普及会 事務局へ

(電話: 03-3525-4805 Email: secretariat@cbijapan.com)

※ バイテク情報普及会は、植物科学やバイテク作物の開発企業で構成する国際組織「クロップライフ・インターナショナル(本部ブリュッセル)」傘下の任意団体として2001年10月1日に設立され、持続可能な農業の実現や食料の安定供給への貢献を念頭に、サイエンススペースで透明性ある許認可システムの構築を支援するための活動や幅広いステークホルダーの皆様へバイオテクノロジーの重要性をご理解いただくための広報活動を行っています。 <https://cbijapan.com>

※ バイテク情報普及会会員企業: コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社、シンジェンタジャパン株式会社、
ダウ・アグロサイエンス日本株式会社、バイエル クロップサイエンス株式会社、BASF ジャパン株式会社(50音順)